

項番	項目	内容
1	講義名	観光歴史学実習2（講義）
2	担当教員	野瀬 元子
3	開講時期	秋
4	時間数	4時間
5	授業概要	現在、全国各地の観光地において、歴史研究の成果がどのように活用されているのかを具体的な事例を踏まえて学ぶ。観光歴史学を支える様々な要素（博物館、外国人旅行者を対象にした通訳案内士の仕事）、シビックプライドの醸成、地域の認知向上といった可能性について紹介する。
6	到達目標	全国各地の事例を学ぶことによって、観光学の観点からも観光歴史学が持つ、様々な“可能性”について認識を深めることができる。
7	授業形態	対面講義 4時間
8	テキスト	開講時にオリジナルの講座テキストを編集・刊行する予定あり。
9	履修上の注意	
10	連絡先、連絡方法など	
11	実務家教員に該当する実務家経験	本授業の担当教員は、全国通訳案内士としての5年以上の実務経験あり。
12	その他	